TOWN TOPICS まちの話題

▲松原ハナさん

松原ハナさん・高野キミヨさん
～めでたく満１００歳～

高野キミヨさん▶

この世に生を受けて一世紀、11月30日に松原ハナさん(太田)、12月９日に高野キミヨさん(太田)がめでたく満100歳を迎えられました。二本松市から賀寿と市長が揮ごうした「福寿」の色紙、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。

二人の長寿の秘訣は、松原さんは「好き嫌いなく、なんでもよく食べること」、高野さんは「くよくよしないこと、辛いもの以外は何でも食べること」だそうです。お二人の益々のご長寿をお祈りします。

街を明るく元気に！～イルミネーションの光～

明るい街並みで、人々を少しでも元気づけようと市内各所でイルミネーションがともされています。

各種団体がさまざまな工夫を凝らした飾り付けを行っています。飾り付けが行われている場所や期間は、27ページに掲載していますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

▲若宮・松岡ＧＥＮＫＩ発信
イルミネーション点灯式では
恒例の花火打ち上げが！

根崎大通りツリー
イルミネーション点灯式▶

◀冬の竹根あたたかパーク実践

あだちこどもまつり
～昔ながらの遊びを体験～

12月10日、安達公民館を会場に「あだちこどもまつり」が開催され、お話し会や人形劇の上演などが行われました。

昔の遊びのコーナーでは、おじいちゃん・おばあちゃんに“おはじき”や“割りばし鉄砲”など昔ながらの遊びを教わり、子ども達は慣れない手つきながら楽しそうに遊んでいました。

みんなの夢や願いを寄せ書きに

「みんなの笑顔が光」
「まず一歩！地域の未来のために！」
「僕らにしかできない事がきっとある」
「どんなことでものりこえられる福島」

11月に行われた「福幸祭in二本松」と「復興なみえ町十日市祭」の会場で行われた寄せ書き。

来場された皆さんが、現在の状況や未来への夢や願いなど様々なメッセージを“絆”の旗に記したものです。

旗は、１月から安達ヶ原ふるさと村に展示します。

『戒石銘顕彰』作文コンクール表彰

第20回「戒石銘顕彰」作文コンクールは、中学２年生を対象に募集を行い、過日、入賞者の表彰が行われました。入賞者の皆さんをご紹介します。（敬称略）

【最優秀賞】
前田かやの（小浜中）『感謝』

【優秀賞】
渡辺　愛美（二本松二中）、大内　美宙（二本松二中）、
大槻　　唯（東和中）

【入　選】
杉内　裕介（二本松一中）、渡邊　るか（二本松三中）、
大内みのり（安達中）、内池　未来（小浜中）、
菅野　芽依（小浜中）、菅野　里菜（岩代中）
齋藤　円佳（東和中）

フィニッシュポーズ！を決めて（塩沢小学校）

11月18日、世界選手権日本代表で、現在はコーチ・解説者として活躍している溝口絵里加さんの「体操教室」が塩沢小学校の児童を対象に行われました。この教室は、文部科学省と（財）日本体育協会が実施する「子どもの体力向上啓発事業・スポーツ選手活用体力向上事業」として実施されたものです。

教室では、動きながらの柔軟体操から、マット運動、跳び箱を使った運動を行いました。溝口さんの身体の柔らかさに驚きの声を上げたり、フィニッシュポーズのとり方を教えてもらってポーズを決めたり、積極的に身体を動かしました。模範演技では、溝口さんの華麗な技に歓声が上がりました。また、講話の中の「あきらめたら終わり、やらなければ始まらない」という言葉が子どもたちの印象に深く残ったようでした。授業のあとには、５・６年生が給食を食べながら、溝口さんと交流を深めました。